2026・27 競技規則 主な改正点 ①スローイン・ゴールキックにおける再開を遅らせた場合 ②ドロップボール（ペナルティーエリア外） ③ファウルと不正行為（決定的な機会）

① スローイン・ゴールキックにおける再開を遅らせた場合

スローインを行なうときに投げるのが遅いなぁと感じたことあるかな？

あります。特に相手チームが投げるときに、早くしてよと思うことがあります。投げるのかと思っていたら、他の人に投げるのを変わったり、いつになったら投げるんだろうと思うことがあります。

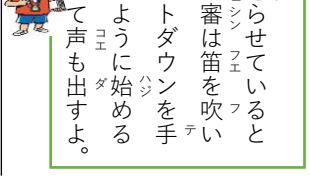
ではゴールキックを行なうとき、けるのが遅いなぁと感じたことはないですか？

あります。ボールを置き直していたり、正しい場所にボールを置かなかったり、いつまでもけろうとしていないとき、早くしてよと思うことがあります。

それとか・・・スローインでもゴールキックでもボールをゆっくり取りに行っている場合、早く取りに行って欲しいと思うこともあります。

試合時間が短くなっちゃうし、試合の流れが悪くなっちゃうよね。そこで今回ルールが変わったんだよ。

えっ？どのようになったのですか？



チームが、わざと遅らせていると主審が感じたら、主審は笛を吹いてから5秒のカウントダウンを手を上げて見てわかるように始めるんだよ。必要に応じて声も出すよ。

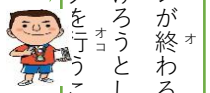
5秒のカウントダウンが終わっても、ボールを投げてなかったり、けっていなかったらどうなるんですか？

スローインの場合は同じ位置から相手チームのスローインになるんだよ。

ゴールキックの場合は、相手チームのコーナーキックになるよ。

コーナーキックはどちらからでも好きな方からで良いんですか？

ゴールキックが行われようとしていた位置に近い方のコーナーエリアからだよ。

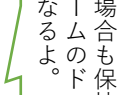


この5秒のカウントダウンが終わるときに、選手がボールを投げようとしていたり、けろうとしていた場合は、そのままスローインやゴールキックを行うことができるんだよ。

② ドロップボール（ペナルティーエリア外）

ボールがペナルティーエリア外にあるときに反則以外でプレーが止められたとき、ボールを保持した、また保持しただろうチームのドロップボールになるよ。

えっ？どこが変わったのですか？



変わったのは、ボールが競技のフィールドから出た場合も保持しただろうチームのドロップボールになるよ。

プレーを止めたときボールがペナルティーエリア外にあった場合の再開場所は、そのときにボールがあった場所だよ。

よくわかりません。どんなときですか？

たとえば・・・ボールがタッチラインからまだ出てなく出ると予想ができるときに、プレーを止めると予測できるときに、プレーを止めた場合、つまり明らかにスローインとなる場合は、スローインをするチームのドロップボールになるよ。

そうなんですね。ドロップボールを行う場所は、今までと同じですか？

審判員だけでなく*外的要因に当たったときも、ボールに当たったところからだよ。

では、審判員に当たってプレーを止めることになった場合は、どこで、ドロップボールをしますか？

＊外的要因
審判員やチームリストに記載されたメンバー以外の者、または動物もしくは物、構造物など。

③　ファウルと不正行為（フセイコウイ）

得点を決められそうな場面で反則を受けたけれどアドバンテージによって、反則を受けたチームがそのとき得点した場合、反則をした選手は警告はされないことになったよ。

そのアドバンテージによって得点になった場合ですね。

もし、その反則が相手選手にたいして、必要以上の力でけってしまったり、それらと同じような反則の場合は警告されたり退場となりますか？

相手選手に対して、危険なプレーだったり、必要以上の力を使ったり、相手選手の安全を考えていない反則でアドバンテージにより得点となっても、警告や退場となるよ。

その他、反則を行ったとき、変わったところはありますか？

大きく、あと2つ変わったところがあるよ。これらはアドバンテージに関係することで・・・

ボールを手や腕で得点しそうなボールを止めようとしてアドバンテージによって相手チームの得点となった場合は警告されないことになったよ。

得点となった場合は警告されないのですね・・

2つ目は・・・

ゴールキックやフリーキック、スローインなどでプレーの再開が正しく行われなかった場合、相手チームのチャンスになったときは・・・

アドバンテージを取り入れることができるようになったよ。

そうなんですね・・

今回、色々とルールが変わったけれど、慣れれば試合がスムーズになりそうですね。

僕たち選手も、ルールをちゃんと頭に入れておかないとですね。

東京都少年サッカー連盟の中央大会では、選手の交代や怪我によってプレーを止めた場合は適用しませんが、各自確認をしておいて下さい。

公益財団法人
東京都少年サッカー連盟　審判部